

令和2年4月8日

生徒及び保護者 各位

岩手県立大槌高等学校
校長 瀬戸和彦

授業の再開について

新型コロナウイルス感染拡大を防ぎ、生徒への影響を可能な限り最小限としていくため臨時休校の措置を取っておりましたが、4月10日より授業を再開することとなりました。

なお、学校活動再開に伴い、以下の通り感染予防に十分配慮しながら教育活動を行ってまいりますので、今後ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。

記

1 感染拡大予防に関する学校の対応について

* 「3つの条件」(密閉、密集、密接)が同時に重ならないよう教育環境を整えます。

- (1) 校内での生活は全員マスクを着用し、手洗い・うがいを徹底します。
- (2) 各箇所にアルコール消毒薬を設置し、共有施設の清掃等衛生管理を行います。
- (3) 授業時間中及び休憩時間等に各教室の窓・ドアを開けて十分な換気をします。
- (4) 当面の授業内容について、至近距離での指導及び会話を避け、講義形式や個別活動を中心とした授業を行います。グループワーク等の対話的教育活動については、体育館や屋外等、互いの距離を確保できる環境で行います。
- (5) 部活動についても活動時間・内容等に制限を設けて行います。

2 生徒及び保護者の皆様にご協力をお願いしたいこと

- (1) 毎朝家庭での検温を行ってください。SHR時に「体温確認表」に記入します。
- (2) 各家庭でマスクを準備してください。(マスクの色、柄、種類は問いません。)
- (3) 学校活動での日常の行動においても近距離での会話や発声等を控えてください。咳・くしゃみのエチケットをお願いします。
- (4) 発熱や風邪症状がある場合は、保護者から電話連絡いただき、岩手県教育委員会の指示の下、聞き取り調査を行いますのでご協力をお願いします。

担当：岩手県立大槌高等学校
教諭 押切道子
電話：0193-42-3025
FAX：0193-42-4966